

## 5. 後期基本計画策定作業におけるポイント

### (1) 橋本市の現状と市民意識の把握

#### ①市の状況・課題把握

これからのまちづくりを進める上で踏まえるべきまちの沿革やまちの特性、人口の動向、土地利用、財政状況など、本市の現況を把握し、各分野における状況・課題を確認します。

##### 【策定作業の内容】

- 本市の人口、産業、土地利用状況等の本市の現況の整理、分析
- 類似団体・近隣自治体との比較分析による本市の強み、弱みの整理、分析

#### ②市民意識調査の実施及び分析

市民の意見を反映した計画とするため、市民意識調査を実施することで市民ニーズに即した計画の策定を行うものとします。アンケートを実施し、公民館区でまとめていきます。

##### 【策定作業の内容】

- 橋本市在住、18 歳以上男女 2,000 名を対象としたアンケート調査の実施
- 市内小学5年生、中学2年生を対象とした WEB アンケート調査の実施

#### ③ワークショップの実施

後期基本計画で掲げる分野別の目標や、目標実現のための具体的方策について共に考えるために、若い世代を中心としたワークショップを行います。

##### 【策定作業の内容】

- まちづくり市民ワークショップの開催
- まちづくり高校生ワークショップの開催